
第 67 報 平成 26 年 12 月 17 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【 生コンクリート／いわき 】

いわき地区の生コンクリート(21-18-20)はm3当たり1万3,000円どころを横ばいで推移している。上半期の出荷量は前年比で13%減少したものの、震災前の2倍以上の水準に達しているほか、次年度にかけて官・民ともに大型発注案件を多数抱えているなど、需給ひっ迫状況は解消されていない。また、原材料である骨材のひっ迫状況も深刻で、その動向次第では生コン価格の再値上げが打ち出されることも想定される。先行き、強含み横ばい推移の見通し。

【 異形棒鋼 (SD295A ・ D16 ②) 】

需要家の多くは当面の鉄屑相場に反発の可能性が低いとみて、納期見合いの当用買いに終始、新規の引き合いは低調なものとなっている。需要に盛り上がりを欠く中、流通側では数量確保を意識して需要家からの指し値に応じる場面が増加するなど市況は軟化、前月に続きkg当たり1円下落し、65円(仙台)となった。販売側は、これ以上の価格下落を回避すべく、売り腰を引き締める構え。先行き、横ばい推移の見通し。

【 石油製品 (軽油・ローリー渡し) 】

OPECによる減産が見送られたことにより、原油価格は値下げが続いている。原油調達コストの下落から、元売の卸価格は引き下げられており、流通側の売り腰は軟化。価格は、KL当たり11万2,000円(仙台)と前月比2,500円下落した。足元、輸出量は増加しているが、国内需要が振るわない中で、数量確保を目指す流通側の価格競争は激化しており、先行き、弱含み。

【生コン、アスファルト混合物工場の稼働状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる生コン、アスファルト混合物各工場の稼働状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼働状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) (掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	岩手県	宮古	2014年 8月号	1,500円/m3上伸 2万2,750円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2013年 12月号	1,500円/m3上伸 1万5,900円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	1,000円/m3上伸 1万7700円	12月11日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		石巻	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		気仙沼	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	12月11日	秋口から港湾工事や冷蔵施設の新築工事等、大型物件の動き出しとともに、需要は盛り上がりを見せつつあり、この先、平成27~28年度が需要のピークになる見込み。 各工場では需要増大を見越して人員の増強や生コン車の増車、海送品骨材(洗い砂)の購入を進めてきており、7月からは公設プラント2工場も稼働を始めたため、現在のところ供給体制にはある程度余裕がみられる。こうした中、気仙沼生コン協組では平成25年9月の値上げ以降は、価格の改定は行っていないが、多少の原材料の上昇であれば現行販売価格内で吸収できるとしていることから、当面、横ばいで推移する見通し。	ややひっ迫	横ばい
		亘理	2014年 12月号	500円/m3上昇 1万8,000円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		松島	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
	南三陸	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	12月11日		ややひっ迫	横ばい	
	福島県	いわき	2014年 4月号	1,000円/m3上伸 1万3,000円	12月11日	年度上半期の出荷量は、昨年度比13%の減少となっているものの、震災前の2倍以上と増加しており、需給ひっ迫状況は解消されていない。自治体の大型案件の発注ずれ込みも散見されるが、次年度に向けて官・民ともに大型発注案件を多数控えている状況で、需要が減退する可能性は薄い。 原材料である骨材のひっ迫状況も深刻であり、その価格動向によっては、生コンの再値上げが打ち出されることも予想される。先行き、強含み横ばいの見通し。	ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	12月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) (掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~) ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	12月11日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	12月11日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	300円/m3上伸 3,700円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,400円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,600円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 2月号	100円/m3上伸 4,200円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2014年 2月号	300円/m3上伸 5,200円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,400円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	200円/m3上伸 3,200円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,800円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2014年 6月号	300円/m3上伸 3,950円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,900円	12月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) (掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20～5mm 単位:m3 (P170～) ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	12月11日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2014年 9月号	100円/m3上伸 3,700円	12月11日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	200円/m3上伸 3,600円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,900円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,400円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,900円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,800円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,200円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 1月号	200円/m3上伸 3,800円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2014年 6月号	300円/m3上伸 3,950円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,800円	12月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) (掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,200円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,300円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,800円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,400円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	12月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2014年 6月号	100円/m3上伸 2,150円	12月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	12月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) (掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	岩手県	宮古	2014年 4月号	800円/t上伸 1万5,600円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		大船渡	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,800円	12月11日		均衡	横ばい
		久慈	2014年 4月号	600円/t上伸 1万4,900円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		釜石	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,900円	12月11日		均衡	横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	12月11日		均衡	横ばい
		石巻	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,500円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,800円	12月11日		ややひっ迫	横ばい
		気仙沼	2014年 2月号	300円/t上伸 1万3,200円	12月11日		均衡	横ばい
		亘理	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	12月11日		均衡	横ばい
		松島	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,300円	12月11日		均衡	横ばい
		南三陸	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,700円	12月11日		均衡	横ばい
	福島県	いわき	2014年 4月号	800円/t上伸 1万3,100円	12月11日		均衡	横ばい
		南相馬	2013年 12月号	700円/t上伸 1万3,150円	12月11日		ひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9 ～ 11	鋼矢板・鋼管杭	12月11日	鋼管杭については、大型プロジェクトが多数控えるなど需要は旺盛で、メーカーは納期調整に苦慮している。特に鋼管矢板をはじめとした加工度合いが高い製品は、年度末の納期に対しても厳しい状況となっている。価格はt当たり1,000円上押し、13万4,000円(全国)どころ。引き続き、需給はタイトな状況にあり、先行き、強含みの見通し。一方、鋼矢板も渇水期を迎え、需要は徐々に増えており、好調であった昨年並みの引き合いが出てきている。ただ、鋼管杭ほどのタイト感はなく、価格は現行同値圏内で推移する見通し。	ひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	12月11日	需要家の多くが、当面の鉄屑相場は反発の可能性が低いと見て納期見合いの当用買いに終始、新規の引き合いは低調なものとなっている。需要に盛り上がりや欠中、流通側では数量確保を意識して需要家からの指し値に応じる場面が増加するなど市況は軟化、前月に続きkg当たり1円下落し、65円(仙台)となった。販売側は、これ以上の価格下落を回避すべく、売り腰を引き締める構え。先行き、横ばい推移の見通し。	やや緩和	横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	12月9日	沿岸部では復興道路や港湾関連工事、さらに岩手、福島の内陸部においても横断道路関連工事が本格化しつつあり、生コン向け、工事口ともに需要は増大している。メーカー側は、今のところ供給体制に問題はないものの、今後、トンネル等の大型工事や宅地造成工事も控えているだけに、需給動向によっては運搬車両不足とそれによる運搬コストの上昇を懸念している。価格は、沿岸部においては昨年からの値上げが浸透しており、今後は、需要が見込める内陸部を中心に売り腰を強めていく見込み。先行き、強含み横ばい。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠材	209	コンクリート 型枠用合板	12月9日	仙台地区の価格は、12×900×1800mmで枚当たり1,370円どころと前月比30円の上昇。入荷量の絞り込みにより、在庫量は減少しており、一部で品薄な規格が生じている。為替の影響により仕入れコストは上昇しており、当面強含みで推移する公算が大きい。	均衡	強含み
	木材	224 ～ 227	仮設・土木用 木材	12月9日	沿岸部では海岸堤防(防潮堤)向けにまとまった数量の引き合いが続いており、荷動きは好調。価格は高止まりしており、今後も底堅い需要が見込まれることから、先行きは強含み横ばいで推移する見込み。	均衡	強含み横ばい
228 ～ 235		一般建築用 木材	12月9日	需要は災害公営住宅の建設が本格化し、民間の需要減を補うような形となっており、堅調に推移している。しかし、全体の需給をひっ迫させるまでには至っていない。先行き、価格は動意薄く、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい	

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	248 ～ 250	石油製品 (軽油・ローリー渡し)	12月11日	OPECIによる減産が見送られたことにより、原油価格は値下げが続いている。原油調達コストの下落から、元売卸価格は引き下げられており、流通側の売り腰は軟化。価格はKL当たり前月比2,500円下落し、11万2,000円(仙台)となった。足元、輸出量は増加しているが、国内需要が振るわない中、数量確保を目指す流通側の価格競争は激化しており、先行き、弱含み。	やや緩和	弱含み
	仮設関連資材	252(販売) 282(リース)	仮設足場	12月2日	リース材の稼働率はほぼ前年並で推移している。年度末にかけて需給はひっ迫する見通しで、供給不安への懸念も生じている。稼働率は好調に推移しているものの、リース価格に変動はみられない。先行き、横ばいで推移する見通し。	ややひっ迫	横ばい
	各種 賃貸料金	264 ～ 270	建設機械器具 賃貸料金	12月15日	復興関連工事を中心に、年末にかけて引き合いが活発になってはいるものの、前年同期比では需要は8割～9割程度。市況を左右する特需もなく、価格は一段落の様相を呈しており、現行水準を横ばいで推移する公算が大きい。	均衡	横ばい
		271 ～ 281	仮設鋼材 賃貸料金	12月10日	<p>【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】</p> <p>震災復興工事関連の需要は堅調で、仮設鋼材の稼働率は高水準を維持している。特に鋼製覆工板を中心に需給はひっ迫している。鋼矢板、H形鋼に関しても一部サイズ、長さで歯抜けが生じており、急な引き合いには対応できない場面もみられる。需給がタイトな状況下、リース業者の販売姿勢は引き締まっており、賃料は高止まりしている。東北、関東を中心に今後も旺盛な需要が見込まれており、先行き、強含み。</p> <p>【敷き鉄板】</p> <p>東北地区は旺盛な復興関連需要を背景に引き合いは好調。需要期に入り全国的に敷き鉄板はひっ迫しており、賃料は上昇。東北地区では22X1524X6096mmで94円/枚・日(リース期間90日以内)どころと約10%上昇。一部では供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。需給はタイトな状況で賃料は高止まりの状況が続くと思われる。鋼材価格に大きな変化はないため、もう一段の賃料上昇には需要家の抵抗が大きい。先行き、横ばい。</p>	ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	299	ストレートアスファルト	12月10日	全国のスト・アス需要は前年並みから若干減少している。東北地区における需要の伸びは縮小傾向にあるが、被災3県における混合物製造量は震災前の1.5～2倍の高水準を維持している。 仙台地区の価格は、t当たり9万4,000円と前月比7,000円の下落。原油価格の下落が止まらず、スト・アスの価格も弱含みで推移。先行き、弱含みで推移する見通し。	均衡	弱含み
建築資材	内外装材	576	針葉樹 構造用合板	12月9日	荷動きはやや回復傾向にあるものの、出荷量の低迷は続いており、メーカーは15%の生産調整を継続している。仙台地区の価格は、12×910×1820mmで枚当たり940円どころと前月比40円の下落。メーカーは値戻しを打ち出しているものの、需要回復の見込みは薄く、弱含み推移する見通し。	やや緩和	弱含み
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	12月10日	東北地区は復興関連需要を中心に荷動きは堅調ながら、需要全体をけん引するような数量は出ていない。依然、復興需要の本格化は不透明で、現状、メーカーは平常どおりの生産体制となっている。冬場の需要期に入り、首都圏を中心として足元の荷動きは回復基調で、供給体制についても現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。先行き、横ばい。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ～ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	12月15日	官需では下水道関連および津波の塩害が残る農地関連の復旧工事が本格化し、上下水道用・農水用製品の価格がこの秋に上伸した。一方、建築・設備用製品は、一部で公営住宅等建築関連の荷動きがあるものの、大きなボリュームを占める民需が全国的に低迷しており、震災復興関連需要が製品市況を押し上げるまでに至っていない。 メーカー側は昨春に2年連続の値上げを打ち出し採算改善に懸命で、安値契約の解消を進めつつ市況維持を図っている状況。 先行き、強含み横ばいの見通し。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ～ 9	12月1日	被災三県の土木系鉄筋工事は、継続的に発注されている復興関連工事と自治体発注の大型工事を中心に、引き続き需給はタイトな状況にある。元請のゼネコン各社では、専門工事業者に幅広く声をかけて職人の確保に努めている。 専門工事業者側では、取引価格を戻したいとの意向を強めており、強気な交渉姿勢を維持している。こうした中、需要家は値上げの一部を受容し、市場単価は宮城地区でt当たり2,000円の上伸となった(『土木施工単価』冬号)。一方、関東地区でもオリンピック関連工事等の需要増が見込まれ、年明け以降、鉄筋工需要のさらなる増加を懸念する声も聞かれる。引き続き強含みの見通し。	ややひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	442 ～ 445	12月11日	被災三県の港湾工事は、国・自治体等、復旧・復興関連工事が引き続き進められている中、昨年度末に複数件発注されたトンネル・橋梁等大型工事の影響もあり、専門工事業者の強気な交渉姿勢から堅調な価格推移が続いている。 こうした状況から鉄筋工の市況形成は専門工事業者が主導権を握っており、『土木施工単価』秋号で5%程度上昇したのち同値圏内を横ばい推移している。内陸部の土木工事を含めた工事が繁忙期を迎える中、状況次第では一層の技能者、建設機械、材料等の需給ひっ迫が懸念されていることから、専門工事業者側の値上げ要請はさらに強まる可能性が大きい。先行き、強含みで推移する見通し。	ややひっ迫	強含み
	型枠工 (材工共)	450 ～ 453	12月11日	被災三県では、復旧・復興工事を中心とした港湾工事が多く発注されている。価格面では、『土木施工単価』秋号で5%程度の上伸後、取引価格に大きな変動は見られず、同値圏内を横ばいで推移している。しかし、内陸部の土木工事を含めた工事が繁忙期を迎える中、状況次第では建設機械、材料等の需給ひっ迫が懸念されており、専門工事業者側の値上げ要請はさらに強まる可能性が大きい。先行き、強含みで推移する見通し。	ややひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	12月9日	<p>新規の案件はやや落ち着いているものの、沿岸部の施設建設や、内陸部の復興住宅など復興向け工事が継続しているほか、オフィスビル等開発物件も見られ、堅調に推移している。</p> <p>職人の稼働率は高水準となっており、専門工事業者主導の相場展開は変わっていない。この状況下、『建築施工単価』冬号の仙台地区価格は、RCラーメン構造・階高3.5～4.0m程度・形状単純・運賃別でt当たり6万5,000円と、前月比1,000円の上伸となった。総合工事業者側も、確実な履行を見通せる工期設定や、労務確保を優先した受注姿勢を堅持していることから、先行きも強含みで推移する公算が大きい。</p>	ややひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	12月9日	<p>沿岸地域の水産加工場や、内陸部の復興公営住宅等の工事が本格化しているのに加え、住居・オフィスビル等の物件も継続的に見られ、総合工事業者は型枠工確保を優先せざるを得ない状況。『建築施工単価』冬号の仙台地区価格は、普通型枠・ラーメン構造・階高3.5～4.0m程度で㎡当たり6,200円どころと前月比200円の上昇となった。強含みで推移する見通し。</p>	ひっ迫	強含み